



平成26年11月12日

各 位

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
 代表者 代表取締役社長 芝 龍太郎
 (コード番号 6335)
 問合せ先責任者 経理部長 吉田 豊
 (TEL 03-3451-8143)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,440	△830	△950	△1,070	△12.25
今回修正予想(B)	3,400	△530	△310	△500	△5.72
増減額(B-A)	△1,040	300	640	570	
増減率(%)	△23.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	3,739	△1,244	△1,220	16,175	185.18

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,320	260	120	60	0.68
今回修正予想(B)	9,370	△1,290	△1,310	△1,370	△15.68
増減額(B-A)	△3,950	△1,550	△1,430	△1,430	
増減率(%)	△29.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	9,808	△3,101	△2,997	12,872	147.37

修正の理由

平成27年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、当初上期に見込んでおりました新製品で海外において納入実績がある、インクジェット方式のデジタル印刷機の新規受注が、下期及び来期以降にずれ込んだことにより、売上高が前回公表値より減少する見込みとなりました。利益面におきましては、当社及び当社グループの原価・経費低減活動の効果により、営業利益、経常利益、四半期純利益、共に前回公表値より改善する見込みです。

平成27年3月期通期の業績見込みにつきましては、新規受注及び受注案件の売上計上が来期以降にずれ込むことから売上高が大幅に減少することが予想され、営業利益、経常利益、当期純利益、共に下方修正いたします。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上